

～TOUR WORLD ブランド初となる、ツアーで戦えるパターが誕生～

『TOUR WORLD TW-PT』新発売

TEAM HONMA のニーズから誕生したマレットタイプ・ブレードタイプの 2 モデル

株式会社本間ゴルフ

株式会社本間ゴルフ(本社:東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー35F、代表取締役社長:伊藤康樹)は、ツアープロが実戦で戦えるパター『TOUR WORLD TW-PT』を全国の本間ゴルフ直営店および本間ゴルフ製品取扱店で発売します。『TOUR WORLD TW-PT』は、8月26日(金)より発売されるマレットタイプと9月16日(金)より発売されるブレードタイプの2モデルがあります。



マレットタイプ センターシャフト



ブレードタイプ クランクネック

TOUR WORLD パタープロジェクトは2014年から始まりました。同年のオフシーズン、クラブテストのために酒田工場を訪れていた小田 孔明プロに当時ラインナップしていたパターを見ていただき、プロが一番重視するという「すわりの良さ」を重点にニーズを収集しました。その中で一番良いと評価されたソールをベースに開発が始まりました。HONMA CAD 設計でソールのラウンド、角度のバリエーションを次々と試作、プロとの試打テストを繰り返し、そのたびに微調整を重ねていきました。多くのプロからのニーズを取り入れた試作品も大詰めの段階で谷原プロから、「すわり・打感は非常にいいが、黒の色調とターゲットラインの太さを改善してほしい」というリクエストがあり、ヘッドの色にもこだわり、適度なマット感がある落ち着いた黒を採用。ターゲットラインはスクエアに構えやすい3mmの幅を採用しました。

こうしてツアープロの意見を反映し、約3年間の試行錯誤の末に誕生した『TOUR WORLD TW-PT』は、現在木戸 愛プロ、小林伸太郎プロが継続的に使用。谷原 秀人プロも地区オープン競技などで使用し、好成績を収めています。

『TOUR WORLD TW-PT』の概要につきましては、次頁以降をご参照ください。



— 『TOUR WORLD TW-PT』 製品特長 —

【マレットタイプ センターシャフト】



アルミソールパーツで中央部を軽量化

14g×2 個のタングステンウエイトで慣性モーメントが拡大

【ブレードタイプ クランクネック】



小田 孔明プロのリクエストにより、トゥ側を重く、ヒール側を軽量化するために入れた穴加工ホールズの軽量化と相まって低重心化を実現し、より安定したストロークへ



14g×2 個のタングステンウエイトで慣性モーメントが拡大

— 『TOUR WORLD TW-PT』 製品概要 —

商品名 : TOUR WORLD TW-PT

ヘッド素材 : マレットタイプ SUS303 ソフトステンレス(ボディ)+アルミニウム(ソール)+タングステン(ウエイト)
ブレードタイプ SUS303 ソフトステンレス(ボディ)+タングステン(ウエイト)

ヘッド製法 : 鍛造+CNC 削り出し(ボディ)

仕上げ : マットブラック

シャフト : オリジナルスチール

長さ : 34 インチ

グリップ : IOMIC 製(65g)

原産国 : 日本

発売日 : マレットタイプ 2016年8月26日(金)、ブレードタイプ 2016年9月16日(金)

価格 : 48,000 円+税

【スペック表】

| | ロフト角(°) | ライ角(°) | 総重量(g) |
|---------|---------|--------|--------|
| マレットタイプ | 2.5 | 70.0 | 535 |
| ブレードタイプ | 2.5 | 71.0 | 530 |